

凡事徹底

当たり前のことを当たり前に行えない者に、より良い社会は創れない。

■人としての心構え

1. 誰よりも「ありがとうございます」を、心をこめて伝えよう。
感謝は、言葉にして初めて伝わる。
2. 出欠・遅刻連絡は必ず事前に、決められた方法で。私は特別ではない。人に迷惑をかけない。
3. タバコは外で吸おう。吸う人も吸わない人も、互いに思いやろう。
4. 納期には、期日納期と心理的納期がある。速いレスポンスで信頼を積み上げよう。
5. 一期一会。自ら進んで、笑顔の挨拶を全員へ。もう二度と逢えないかもしれないのだから。
6. 「あなたに逢えて良かった」と思われる人になろう。
7. 向き不向きより、前向き。
8. よく話すよりも、よく聞こう。それくらいが丁度良い。
9. 全ての原因は、私と仕組みにある。謙虚な心を持ち、変えるべきものを変えよう。
10. 社会的に弱い立場の人程、丁寧に接しよう。そこに、私という人間が出る。
いつも誰かが私を見ている。
11. できるだけ食べ残さない様にしよう。命の繋がりに感謝しよう。
12. 日本があって私たちがいる。日本人としての誇りを大切にしよう。
13. 他者を想う心を常に養おう。十人十色の考えがあるのだから。

■JAYCEEとしての心構え

1. 「青年が社会により良い変化をもたらすための発展と成長の機会を提供する」
これこそが、青年会議所の使命。組織の使命達成に力を尽くそう。
2. 楽しいイベントだけではなく、社会の仕組みを変える「運動」を創ろう。
3. リーダーとして、諸会議・諸大会・事業には積極的に参加をしよう。
4. 他者依存の「外発的動機」ではなく、自ら考え率先して動く「内発的動機」を共に高めよう。
5. 練習は本番のごとく、本番は練習のごとく。準備が全て。準備で決まる。
6. 会員拡大をいつも心がけよう。その出逢いが人生をより良くする。
7. 会議は議論を重ね、智慧を出し合う場。意見の際は代替案を出そう。
8. 全ての役職を外した時、今の私にどれだけの人がついてきてくれるのか。常に謙虚であろう。
9. 役職は役割と責任、ただそれだけ。偉いわけでも何でもない。役割と責任を全うしよう。
10. 手法と目的を整理し、最上位の目的へ常に立ち返ろう。
11. 成功体験と固定観念にとらわれず、変化する時代に淘汰されないJCを創ろう。
12. まず何よりも社業を成功させよう。仕事があって人生がある、JCがある。
13. 私は、何故、何のためにJCをやっているのか。やり抜く覚悟をもって、志を立てよう。
14. 当たり前と思うことは忘れよう。今いるあなたは周りの支えがあるからです。
15. 「愛」と「優しさ」の違いを見極めよう。優しさは時に罪になる。

以上